

令和2年度 第1回魚沼市総合計画審議会 会議録

日 時	令和2年7月21日（火）19時00分～20時40分
場 所	本庁舎3階 301会議室
出席者	（出席） 1号委員 八木由美子 2号委員 大平妙子、三友泰彦、井口政秀、中川久幸、小幡良輔 3号委員 中島拓、中出文平、星俊寛、大竹芳子 4号委員 関川正規、上村厚男 5号委員 米山幸子、星 勉、森山右文 （15人） 事務局 森山総務政策部長、五十嵐企画政策課長、浅井企画調整係長、 水落政策推進係長、櫻井主任（5人）
欠 席	関武雄（1人）

（会議の要旨）

- 1 開 会（19：00）
進行：五十嵐課長
- 2 市長あいさつ ※終了後、佐藤市長は退席。
- 3 委員及び事務局紹介
【次第裏面名簿により自己紹介とする】
- 4 魚沼市総合計画審議会の概要について
【魚沼市総合計画審議会条例により事務局説明】
- 5 会長及び副会長の選出について
互選により中川委員が会長となり、大平委員が副会長となることを決定。
- 6 報告事項
進行：会長
 - (1) 第二次魚沼市総合計画前期基本計画の中間検証について
【資料に基づき事務局説明】
 - (2) 第二次魚沼市総合計画後期基本計画の策定方針について
【資料に基づき事務局説明】
(1)(2) 質問・意見等なし
- 7 議 事
 - (1) 第二次魚沼市総合計画後期基本計画（素案）について
【質疑】
(委員) 前期計画では6つの分野に対して、施策の項目立てを行い、表記してある。
今回の後期計画（素案）では、事務局から、前期計画から引き続き取り組む内容と後期で新たにに取り組む内容の説明がされていないため、議論のしようがない。
市が素案を示す以上、行政が一方的にこれをやります、というような説明ではなく、

前期計画の検証を行っているのであれば、遅れている施策は強化しなければならない、とか、重点的に取り組まなければならない施策の内容を明らかにし、どうしてそのような課題が生じてきているのかを議論しなければならない。

加えて、策定の方針では、総合計画とSDGs（平成27年9月の国連サミットで採択された「持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための国際目標」）の関係について記載があるが、2030年の目標達成に向けて、魚沼市としてどのような内容に取り組むのかが見えてこない。

（事務局） 前期計画から後期計画へ向けての内容説明が不十分であり大変失礼しました。SDGsについては、今後策定を進める中で整理してお示しする予定。

（委員） スケジュールを見ると10月に答申する予定となっているが、1回か2回の審議では難しいのではないか。

（委員） 策定の基本的な考え方で、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「国土強靱化」、「SDGs」が組み込まれたのか。特に、まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みにおいて、仕事がないから職場づくりを進めるため、と説明されたが、仕事がないのではなく、まちに魅力がないから人が離れていく、と以前から私は話をしている。仕事は地域でみつからなくても、通勤圏内の近隣市町には仕事があるわけなので、魅力のあるまちづくりを進めなければ人口減少に歯止めがかからないと考える。魅力のあるまちにするため議論しなければならない。残念なことに素案には全くそのようなことは謳っていないし、今までの審議会の意見が反映されているものではない。

それぞれ取り組まなければならない内容であることは理解するが、他の自治体と画一的な計画とならないように、魚沼市の総合計画として、まちの独自性が損なわれないようにしてほしい。

（会長） 事務局は、前期から後期への取り組みについて整理していただくとともに、魅力のあるまちづくりや独自性を活かせる計画策定となるよう検討いただきたい。合わせてスケジュールについて再度検討するようにお願いする。

（事務局） ご意見いただきました内容について持ち帰らせていただき、次回の会議にて説明資料を用意させていただく。8月中に会議の開催を予定したい。

（委員） コロナの関係で審議会も遅れでスタートした。スケジュールを見ると10月に審議会の答申を予定している。議論のキャッチボールができないスケジュールでは審議会をやったというアリバイ工作でしかない。再度スケジュールを組み直してほしい。

計画策定は3月までに行えばよいので、答申は1月から2月とするべき。12月に議会報告とあるが、議会へは中間報告とし、予算要求はローリングにより実施計画があるので、後期基本計画の策定は3月まで引き延ばしてはどうか。

（事務局） ご指摘いただいた内容をもう一度整理し、提案させていただく。

（会長） 本日は閉会とするが、事務局は、次回までに整理いただきたい。出席されている委員からひと言ずついかがか？

（委員） 課題から構成する施策に関連性がないように思える。

（事務局） 現状と課題から構成する施策まで、内容を整理して提案させていただく。

（委員） 施策に関連した指標も合わせて提示してほしい。

（委員） 会議の回数を増やすのやむを得ないことなので再度調整してほしい。

(委員) 重点施策は後期ではどうなるのか？

(委員) 市民の理解が得られないなかで決まりました、というような計画であってはならない。みんなで考えたことが反映されて、その流れがわかるような決め方をしてほしい。そのために会議が増えるのも時間がかかるのも仕方がないこと。

(委員) 魅力的なまちづくりについて意見していきたい。

(委員) きちんと整理いただき説明して欲しい。

(会長) 後期に向けて重点課題を明らかにすれば、議論が進むのではないか。次回会議までに事務局で検討し手順を踏まえて説明して欲しい。

8 その他

(1) スケジュールについて

9 閉会 (20:40)

以上